

IV 平成27年度 埼玉県がん教育推進連絡協議会について

平成27年度「がん教育推進連絡協議会」設置要綱

(設置)

第1条 学校におけるがん教育の充実を図るため、「がん教育推進連絡協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

(事業)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事業を所掌する。

- (1) がんの教育総合支援事業を推進するための支援体制の協議、検討
- (2) がんの教育総合支援事業を推進するために係るその他の取組

(組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

- 2 協議会に委員長を置き、埼玉県教育局県立学校部保健体育課長をもって充てる。
- 3 協議会に副委員長を置き、委員の中から互選する。

(運営)

第4条 委員長は、協議会を総括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(任期)

第5条 委員の任期は、平成28年2月29日までとする。

(会議)

第6条 委員長は、協議会を招集し、議長を務めるものとする。

- 2 委員長が必要と認めるときは、別表に掲げる者以外の県及び市町村等、関係機関の職員の出席を要請することができる。

(事務局)

第7条 協議会は、会務を処理するために、事務局を埼玉県教育局県立学校部保健体育課内に置く。

(経費)

第8条 協議会の経費は文部科学省から交付される委託経費をもって充てる。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成27年7月10日から施行する。

別 表（第 3 条関係） 委員

学識経験者
医師
がん経験者
疾病対策課副課長
校長
教諭
養護教諭
市町村教育委員会指導主事
保健体育課長
保健体育課主席指導主事

平成27年度 がんの教育総合支援事業

(文部科学省委託事業)

背景

- ・「がん対策推進基本計画」では、「がん患者を含む国民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに向き合っていることのない社会」をめざすこととしている。
- ・学校における健康教育の中でも、国民の2人に1人がかかる「がん」について知ることが重要な課題であり、国民の健康に関する基礎的な教養として必要不可欠。

年間約36万人以上の国民ががんで死亡している。
埼玉県のがん検診受診率が50%未満である。

課題

- ・がんに対する理解が必ずしも進んでいない。
- ・がんそのものやがん患者に対する理解を深める教育は不十分であるとの指摘。

そこで、

がん教育に関する計画を作成し、作成した計画に基づき、がんの教育に関する多様な取組を実施することにより、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識及び命の大切さに対する理解を深める。

がん教育推進連絡協議会

- ・ がんの教育に関する計画作成について指導・助言をする。
(教科、授業展開方法の検討 ・ 外部講師の活用 ・ 関連機関との連携の模索等)
- ・ 取組結果について、成果を検証する。
※がんの教育連絡協議会に報告された実施結果を冊子にまとめ、県内の市町村教育委員会、県立学校等へ配布

【構成委員15名】

学校関係者、学校医、医療
機関関係者、学識経験者、
がん経験者、行政関係者等

がん教育指導者研修会

○がん教育を推進していく教職員を対象とした「がん教育指導者研修会」を開催し、効果的ながん教育の在り方について研修を行う。

がん教育授業研究会

○中学校、高等学校において「がん教育授業研究会」を開催し、効果的な指導方法の検討と授業モデルの普及と指導参考資料の作成を行う。

健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、
がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識及び命の大切さに対する理解を深める

平成27年度 「がんの教育総合支援事業」 がん教育推進連絡協議会 名簿

	推薦団体・推薦関係課・教育委員会	氏名	職名	所属
1	埼玉大学	七木田文彦	准教授	埼玉大学教育学部
2	一般社団法人 埼玉県医師会	新藤 健	常任理事	新藤医院
3	がん専門医	儀賀 理暁	准教授	埼玉医科大学総合医療センター
4	がん経験者	阿南 里恵	患者ネットワーク担当	NPO 法人日本がん・生殖医療研究会
5	埼玉県中学校長会	島崎 一雄	校長	熊谷市立三尻中学校
6	埼玉県高等学校長協会	平井 厚志	校長	県立誠和福祉高等学校
7	県保健医療部疾病対策課	芦村 達哉	副課長	県保健医療部疾病対策課
8	埼玉県中学校体育連盟	塚越 仙章	教諭	深谷市立藤沢中学校
9	埼玉県高等学校保健体育研究会	益子 倫行	教諭	県立栗橋北彩高等学校
10	埼玉県養護教員会	笠原 愛	養護教諭	美里町立美里中学校
11	埼玉県養護教員会	間中 千晶	養護教諭	県立鳩山高等学校
12	授業研究会代表（中学校）	岡部 慎一	主幹	蕨市教育委員会学校教育課
13	授業研究会代表（高等学校）	志村 里美	教諭	県立熊谷女子高等学校
14	県立学校部保健体育課	加賀谷貴彦	課長	県教育局県立学校部保健体育課
15	県立学校部保健体育課	高橋 宏至	主席指導主事	県教育局県立学校部保健体育課

平成27年度 がん教育授業検討委員会 名簿

○中学校、高等学校において、がんの教育を具体的に展開するための内容等を検討する。

		氏名	職名	所属
1	埼玉大学	七木田 文彦	准教授	埼玉大学教育学部
2	がん専門医	儀賀 理暁	准教授	埼玉医科大学総合医療センター
3	埼玉県中学校体育連盟	塚越 仙章	教諭	深谷市立藤沢中学校
4	埼玉県高等学校保健体育研究会	益子 倫行	教諭	県立栗橋北彩高等学校
5	埼玉県養護教員会	笠原 愛	養護教諭	美里町立美里中学校
6	埼玉県養護教員会	間中 千晶	養護教諭	県立鳩山高等学校
7	授業研究校代表（中学校）	岡部 慎一	主幹	蕨市教育委員会学校教育課
8	授業研究者（中学校）	咲間 悟	教諭	蕨市立第一中学校
9	授業研究校代表（高等学校）	志村 里美	教諭	県立熊谷女子高等学校
10	授業研究者（高等学校）	小林 由里子	教諭	県立熊谷女子高等学校